











調査結果の視覚化（見える化）：景気判断（個社経営概況）指数 サマリー

1 全産業の DI 指数（全産業の景況天気図）

	業績		売上		設備投資	
	令和2年結果	△54		△59		△26
令和3年予想	△18		△18		△40	

2 業種別の DI 指数（業種別の景況天気図）


〈製造業〉

	業績		売上		設備投資	
	令和2年結果	△79		△78		34
令和3年予想	△16		△22		△34	






〈卸売業〉

	業績	売上	設備投資
	令和2年結果	DI 算出に必要な個社数充足せず判断無し	
令和3年予想			

〈小売業〉

	業績		売上		設備投資	
	令和2年結果	△33		△34		△56
令和3年予想	0		△11		△56	




〈建設土木業〉

	業績		売上		設備投資	
	令和2年結果	△68		△68		△16
令和3年予想	△41		△50		△16	

〈不動産業〉有効回答未充足につき判断無し

	業績	売上	設備投資
令和2年結果	DI 算出に必要な個社数充足せず判断無し		
令和3年予想			

〈サービス業〉

	業績		売上		設備投資	
令和2年結果	△34		△66		△66	
令和3年予想	△9		△13		△50	

〈飲食業〉

	業績		売上		設備投資	
令和2年結果	△50		△50		0	
令和3年予想	△50		△25		△50	

〈農林水産業〉

	業績	売上	設備投資
令和2年結果	DI 算出に必要な個社数充足せず判断無し		
令和3年予想			

〈その他〉

	業績	売上	設備投資
令和2年結果	DI 算出に必要な個社数充足せず判断無し		
令和3年予想			

3 今後の当該調査の課題について

各種 DI 指数は、個社の個々の回答の集合体を表現したものとと言えます。従って、調査書の回答内容と、回答した個社の実際の売上高、営業利益、売上高成長率等の経営分析指標の収集が叶えば、地域産業全体、業種別の重回帰式の作成が可能になります。

この式（*注）があれば、個社の利用度は益々広がります。具体的には、回答結果を式に入力することで、自社の売上見込や売上高成長率の見込等が算出可能になるからです。つまり、地域産業や業種別の経済動向モデルを構築できるのです。次年度以降、この論点を進めるとともに、web での自動化の準備を進めていきたいものです。

(*注) x には各質問の回答結果を入力します。

$$\text{売上} = ax + bx + cx + \dots$$

$$\text{売上高成長率} = ax + bx + cx - dx + \dots$$

$$\text{営業利益} = ax + bx + cx + \dots$$